

読む・百人一首 055

大納言公任

滝の音は

絶えて久しく

なりぬれど

名こそ流れて

なほ聞こえけれ

読む・百人一首 056

和泉式部

あらざらむ

この世のほかの

思ひ出に

今ひとたびの

逢ふこともがな

たきのおとは

たえてひさしく

なりぬれど

なこそながれて

なほきこえけれ

あらざらむ

このよのほかの

おもひでに

いまひとたびの

あふこともがな